

# お芋ほり楽しみだね！

対象児：4歳児 きく組

作成者：坂本七海

作成日：2022.10.26

○ねらい 自分の知っていることや感じたことを伝えようとする。手先を使った制作を楽しむ。



○保育の振り返り

11月は待ちに待ったお芋ほりがあります。「どんなお芋がとれるかな～」と楽しみにする様子の子どもたち。秋の自然図鑑やお芋が主人公の絵本を読んで季節に親しむ姿があり、来月の壁面に繋げようと考えました。赤や青、水色等をまぜ、いろんな「むらさき」を作りました。日々のアート活動の中でも絵の具の性質に触れる機会があるため、色の混ざりについてよく知っており、「白と赤でピンクになる！」「紫は青と赤混ぜたらできるんよな～！」と教えてくれます。「畑に埋まっているのは紫のサツマイモかな？」と聞いてみると、「紫だよ！」「土がついとるけん、土の色じゃない？」「茶色かな？」という子ども達同士の会話も聞こえてきました。折り紙をちぎって形を作り、サツマイモに顔もつけてみました。指先を使う、細かい制作も少しずつできるようになってきています。

子どもの素直な表現やイメージを大切に、また、できるようになったことや知っていることを十分に発揮できるような環境を作っていきたいです。（健康的な心と体、自立心、言葉による伝え合い）